

We Find the Way

運ぶこと。それは、新しい未来をつくろうとするお客様の思いを実現すること。
だから、どんなときでも、ただ一つの最善の方法を見つけ出し、必ずやり遂げる。
このような、私たちの強い意志と自信を、この企業メッセージに込めています。

CONTENTS

- 1-2 日本通運の価値観、目次・編集方針
- 3-4 社長メッセージ
- 5 企業情報
- 6 グローバルネットワーク
- 7-8 ESG経営
- 9 ステークホルダーエンゲージメント
- 10 イニシアチブへの参画、外部評価
- 11 ENVIRONMENT 環境
- 12 地球環境への責任
- 18 SOCIAL 社会
- 19 人権の尊重
- 24 持続的成長を支える労働環境の実現
- 28 協働・共創によるイノベーションの実現
- 30 コミュニティ参画
- 31 GOVERNANCE ガバナンス
- 32 良識ある企業行動
- 33 コーポレート・ガバナンス

日本通運グループ企業理念

- 私たちの使命 **それは社会発展の原動力であること**
- 私たちの挑戦 **それは物流から新たな価値を創ること**
- 私たちの誇り **それは信頼される存在であること**

私たち日本通運グループは、創業以来、ものを運ぶことを通して、人、企業、地域を結び、社会の発展を支えてきました。この変わらぬ使命を果たすため、社会の変化をとらえ、自らを進化させ続けます。安全に徹し、環境に配慮し、世界を舞台にすべての力を結集して、物流から新たな価値を創造することに挑戦していきます。いつの時代にも、社会から求められ、信頼されることを誇りに行動します。すべては、物流を通して社会に貢献し、豊かな未来を創る、日本通運グループであるために。

日本通運グループ行動憲章

日本通運グループは、持続可能な社会の創造に向けて、以下の原則にもとづき、それぞれの事業活動を通じ、企業の社会的責任を果たしていきます。

- 安全・品質の追求
- 良識ある企業行動
- 社会とのコミュニケーション・情報開示・情報保護
- 従業員の尊重
- 地球環境への責任
- 国際社会での貢献
- 社会貢献活動
- 人権の尊重
- 反社会的勢力との断絶
- 経営トップの責務
- 経営トップによる問題解決

日本通運グループでは、日々の活動の在り方を規定し、具体的な行動の方向を示すものとして「日本通運グループ行動憲章」を制定しています。「日本通運グループ行動憲章」は、「日本通運グループ企業理念」と同様に、日本通運グループとしての普遍的な価値観を示しています。

※詳細については、当社ホームページをご覧ください
<https://www.nittsu.co.jp/corporate/philosophy-charter/charter.html>

編集方針 ―――「CSR報告書2019」は、日本通運グループの事業を通じた社会課題の解決と、持続可能な社会の実現に向けた取り組みについて年次で報告するものです。当社グループのCSRに対する考え方や姿勢、取り組みについて幅広いステークホルダーの皆さまにご理解いただくために、取り組み全体を網羅しつつもコンパクトにまとめました。また、本レポートはESG投資の高まりを受け、E（環境）、S（社会）、G（ガバナンス）の観点で情報を分類するとともに、重要課題に沿った構成としています。さらに、重要課題とSDGsとの関連性についても検討を行い掲載しています。なお、過去の報告書で提供した情報の修正はありません。

報告対象範囲 ―― CSRに関わる取り組みや推進体制は、当社グループを対象としています（国内外のグループ会社も含む）。一部の報告については、日本通運株式会社単体のものもあります。

報告対象期間 ―― 2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）（一部、2017年度以前や2019年度の情報も含まれます）

発行時期 ――― 2019年7月（前回：2018年9月、次回：2020年7月予定）

参考ガイドラインー・GRIサステナビリティ・レポーティング・スタンダード2016（中核準拠）
・環境省「環境報告ガイドライン（2018年版）」